

■開通区間の概要・整備効果

開通区間(小松島南IC～阿南IC)

四国地方整備局 徳島河川国道事務所

【整備効果①】新たなルート形成による周辺道路の混雑緩和

○那智川渡河部を中心に、通勤時の朝タビック時間帯に渋滞が発生し、円滑な交通が妨げられています。
○今回の開通により、渋滞箇所を回避した新たなルートの形成による所要時間の短縮や交通転換による周辺道路の混雑緩和が期待されます。

(周辺道路の交通渋滞箇所)

【所要時間の変化】
▼那智川沿江支点～阿南IC ▼立江川橋渋滞交差点～阿南IC

ルート	所要時間
新規開通前	約13分
新規開通後	約9分

【地域(世界的LEDメーカー)の声】

- 徳島県の新規開通は主に車が導入されており、時差出勤を使っても各工場3,000台ほどの運転範囲が広がっています。
- 今回開通する区間は、多くの徳島県が自動車を利用すると考えており、これまでの通勤ルート(国道22号、県道130号など)の混雑緩和につながると思われます。

四国地方整備局 徳島河川国道事務所

■建設中の記録写真

施工の風景 (小松島南IC)

四国地方整備局 徳島河川国道事務所

施工の風景 (新那賀川大橋)

カンチレバー工法のイメージ

○新那賀川大橋はカンチレバー工法という架設方法で建設されています。
○おもちゃのヤシロベエのように橋脚の左右でバランスをとりながら橋を伸ばしていきます。

四国地方整備局 徳島河川国道事務所

■道路に関するギモンにお答え！

今回開通する道路って何キロまでスピードを出していいの？

今回開通する道路はどれくらいのスピードで走れるの？

今回開通する区間を含め、徳島南部自動車道では、時速70キロメートルの「制限速度」となっているよ。

規制速度？
高速道路って時速100キロメートルくらい出せりしないの？

規制速度は、警察庁や都道府県警察が定めるもので「交通の安全」と「交通の円滑化」などを考えたうえで決定しているんだ。

今回の開通区間は暫定2車線の整備で中央分離帯がないから、時速100キロメートルでの走行はできないんだ。

ただし中央分離帯が整備されない代わりに、ワイヤーロープやセンターブロックといった設備で対向車との正面衝突を防止する取り組みを行っているんだ。

正面衝突防止のための設備
ワイヤーロープ センターブロック

四国地方整備局 徳島河川国道事務所

今回開通する区間ではどのくらいの土が使用されているの？

高速道路では橋やトンネル以外だと土を盛って道路がつくられているけど今回開通する区間ではどれくらいの量の土を使っているの？

今回開通する小松島南IC～阿南IC間では、約50万立方メートルの土が使用されているよ。

量が多すぎてピンとこないなあ

学校にある25mプール（深さ1.5m×幅10m）だと約1300杯分だね。

1300杯！？
そんな量の土をどこから持ってきてるの？

事業区間内のトンネルを掘ったときの土や山を削ったときに廻す所の土を利用しているんだ。
高速道路のルートを計画するときは発生する土と使用する土がだいたい同じくらいになるように心がけたりするんだ。

いろいろ考えられているんだね。

四国地方整備局 徳島河川国道事務所